

ウールの 特性

ウールは、人にやさしい天然繊維です。自然の恵みをたっぷり持って生まれた生きている繊維だからこそ、呼吸し、湿気などをうまく調節します。

冬暖かく
夏快適！

この縮れ毛が
空気をたっぷり
ふんわり
包み込むの

汗などの
湿気は
たっぷり吸って

蒸れたり
ジメジメせず
さわやか！

汗冷えしない！

私のチャームポイントを
紹介するわね♡

汚れにくく
クリーン！

雨水や泥は
はじくの！

おまけに免疫機能が
あるから細菌も
ブロック！

生まれながらの
抗菌・消臭効果

- 燃えにくく安全！
- 空気を綺麗にする効果
- 地球環境にやさしい！

✓ご使用になるときは・・・

本製品はカバー・シーツを使用しないで、直接肌に触れるインナーとしてのご使用をおすすめします。

汚れなどを気にしてカバー・シーツを使用する場合は、ガーゼ地のカバー・シーツを使用してください。合織入りの生地や、つるりと滑るような綿の生地のカバーなどは使用しないでください。本製品とカバーが擦れ、中綿の吹き出しや、トリコット生地の傷みなどの原因となります。

✓しまうときには・・・

ウールケット・パットは、日々の汗や汚れを吸収しています。しまう前には、必ず洗濯をして、十分に乾燥させ、密閉せず、通気性の良い物で包んで、湿気の少ないところに保管してください。

長期間使用しない場合は、臭いの付かないピスロイド系の防虫剤を使用してください。

● ウールの性質上、若干のケンピウール（白い直毛）、並びにブラックウールを含み、それらが短毛で太いため、側生地より吹き出る場合があります。その場合は、ぬれたフキン等で拭き取ってください。特に、洗濯回数を重ねるごとに、吹き出しが目立つ場合があります。

● 側生地には、非常に肌触りの良い生地を使用しているため、無数の毛羽があります。長期間使用されたり、洗濯時に擦れたりすると、ピリング（毛玉）が起きますが、機能的に問題はありませんのでご安心ください。

使用上の ご注意

ふんわりこれぞ天竺ニット

側生地には天竺ニットを使用しています。伸縮の優れたニットで、とても柔らかく、お肌に触れると気持ちいい素材です。

● ウール独特の臭いがあります。羊より刈られた原毛は、洗剤で洗われていますが、ウールの特性を維持するため、多少の油脂分を残します。そのため、使用当初は多少のウール独特の臭いが残りますが、使用している間に消えます。梅雨時期には、特に臭いが強くなる場合がありますので、通気性を良くしてください。

ウールケット・パットの洗い方

洗濯の目安は、一年に3～4回程度です。清潔に気持ちよくご使用頂くために、定期的にお洗濯して頂くことをおすすめします。

洗濯機での洗い方



水の動かない弱水流で洗います
洗濯槽の中でウールケット・パットがあまり回らなくても、脱水の際にケット・パットの中を洗濯水が通過する事で汚れは落ちます。

洗剤はウールマークの付いた中性洗剤を使用します
ウールマーク付きの中性洗剤は優しく洗ってウールのスケールをシリコンで覆う効果があります。漂白剤は使用しないで下さい。ウールケット・パットを傷める原因になります。

手を入れてみて冷たく感じる水温が目安です

お湯やお風呂の残り湯などは絶対に使用しないでください。水温が高いと、ウールを傷めて縮みの原因となります。



● 手洗いの場合

大きめの水槽に水をため、適量の洗剤を溶かす→押し洗い〔やさしく20～30回〕→すすぎ〔やさしく押しように10～15回〕→洗濯機で脱水〔15～30秒〕→水を替えて、もう一度すすぎ〔10

～15回〕→洗濯機で脱水〔15～30秒〕押し洗いのポイントは、ウールケット・パットに洗濯液を通す感じ。水中で沈める、浮かせるを、繰り返します。もんだり、こすったりは厳禁です。

干し方のご注意



通常の干し方をすると、ウールケット・パットが水分を含んでいるため、重みで垂れ下がっている方向に伸び、巾の方向が縮みますので注意してください。



コインランドリー、ドラム式乾燥機は、洗濯方法がドラム式のため、使用しないでください。洗濯ネットを使用して洗っても、上下に激しくたたかれる事で、中わたのウールがフェルト化の原因になります。



● 2槽式の場合

弱水流で洗う〔2～3分〕→脱水〔15～30秒〕→弱水流ですすぎ〔ためすすぎなら約1分を2回〕〔注水すすぎなら2～3分を1回〕→脱水〔15～30秒〕

出来るだけ直射日光を避けて陰干しをしてください。急激に熱を加えると縮みの原因になります。形を整えて、風通しのいい場所で、自然乾燥を行ってください。時々裏返すと、より効果的です。